（1） 日刊（除月曜） 昭和21年6月1日 第三種郵便物認可 昭和24年2月23日 運輸省特別扱承認第238号 いわき民報 昭和26年11月9日 （金曜日）第1678号

夕刊
いわき民報

発行所
平市田町 電381 1222
いわき民報社
編集兼印刷発行人 田原登

教育を守る會で協議

平衡交付金増額運動

十二日教育關係者代表上京

石城郡小中学校協議会、教組石城支部、郡連合PTA共催の『教育を守る運動協議会』は七日午前九時半から平一小に関係者五十二名を集めて開き四倉中学校長松本茂寿氏の司会で教育財政確立のため並びに教育予算獲得のためにいかなる運動をして来たかについて校長会、教組、連合PTAの三者から経過報告があり、結論として平衡交付金補正予算の増額は困難であると予想され百億円では教職員のベースアップや其の他の給与改善は実施不可能である、また政府は千五百円のベースアップを考えているが地方教職員に対しては一率に三百七十五円を減額した千百二十五円ベースを考えていることがハツキリしたことなどが述べられ、続いて協議に入り教育予算の確立と千五百円ベースアップの早期実現を図るべく校長会、教組、連合PTAが三者一体となつて平衡交付金の増額を上京陳情する事を決議、陳情員を人選した結果校長会からは小名浜一小高木長年、沢渡小鈴木寛、好間中日野良太郎上遠野中安斎寛七、連合PTAから金成源右衛門（錦）渡辺三平（四倉）坂本朋之（内郷）渡辺金一郎（大浦）教組からは支部長宮本義門、計理長浦山貞一の十氏が選ばれ十一日上京、三日間に亘つて地区出身衆参両議員を介して文部大蔵両省、官房長官、自治庁長官などに陳情することになつた、尚陳情団の帰りを待つて前記三者共催で十六日午後一時から平と植田の二カ所で教育を守る大会を開き上京陳情団の経過報告と平衡交付金の増額、定員の確保（首切り反対）二十七年度教育予算の増額以上三項目を決議する、現在の郡下小中高校教職員数は千七百名

卅米道路舗装實現へ

土木委會で申合せ

平市土木委員会は六日開き、各種工事請負の指名入札、谷瀬川の土取場確保の件その他を協議、陳情中の白銀町悪水路、田町の破壊道路の補修、幕の内灌漑用水路、才槌小路の路面舗装等の現場視察を行つたが、特に駅前三十米道路の路面舗装工事は復興事務所のあるうち実施し必要ある場合は関係方面に積極的に交渉陳情することも協議決定した、この費用は旧新川に至る全面積の舗装に約三千万円を用するとみられている、なお市内の街路燈の電燈料は従来、市で立かえて支払つていたが町内の支払いが順調でないので今後は各町内に還元支払わせることも決定した

巡視船長交迭

小名浜海上保安部所属巡視船うづら船長相沢能生雄氏は五日附を以つて塩釜海上保安部所属巡視船みやけ航海長に発令された、後任は第二管区海上保安部阿部一氏

象や虎も來る

産業文化祭に興行

第三回産業文化祭のだしものとして平市では日本移動々物園を十二日から二十五日まで市内小太郎町地内遊園地（予定）で開くことになり三百貫もある象、トラ、ライオン、ワニなどを一般に見物させる（有料）なおアトラクションとしてこの象が平駅から興行地まで何分で到着するかとの一万円懸賞募集も計画している

庶民住宅外二件

市の土木請負決る

平市の土木関係請負入札は八日午前十時から助役室で行い次のようにそれ〴〵落札した、庶民住宅本年度予定四十五戸のうち残りの三十五戸は北目地内の敷地が決り次第近く入札に附することになつている

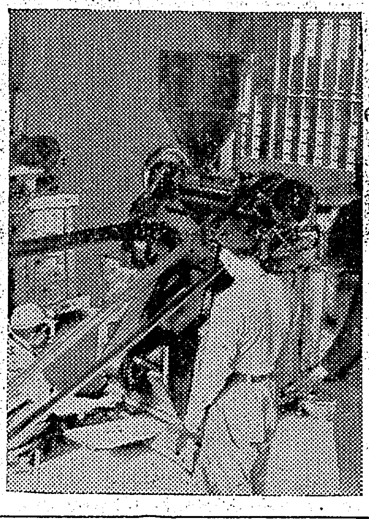
▼庶民住宅十戸（一戸九坪単価十五万五千円）各二戸宛分割請負、平土地住宅、佐々木茂樹、磐城土建、平建設、石山一治
▼平第五小校長住宅一戸（十四坪単価二十七万五千円）蛭田清
▼五丁目裏の下水暗渠工事（愛谷江筋から新川町に至る延長百米、三十五万五千円）志賀子之松

三菱ミシン
平市南町電九六〇
草野ミシン商會

籾摺りから白米に

一貫作業機械現る

きよう披露會を開き好評



籾摺りから白米になるまで一貫作業で処理する東洋繊維KK（川角五郎社長）御自慢の専売特許品トウセン式五馬力型籾精米機の披露会が八日午前十時から平市五色町田辺製作所で市内精米業者その他関係者を招き行われた、その特殊な構造、性能などに出席者も熱心に観察した

この機械は同会社が本年初めて生産に着手、過般の全国農機具輸出振興会（通産省主催）で好評を博したもので、能率は最低籾のまゝで一[illegible]三百キロ（五俵）の精米となり、それにモミ、糠クズレ米の副産物を分離廃出し歩留りは九十四％で普通の精米機にかけたより糠がよく落ちていて綺麗な上、業者の心配するつきべりが少ないのが特徴、田辺製作所が東洋繊維KK農機部の一生産場となつているので値段は十二万円程度、この外一馬力二馬力の籾精米機の実験も行つた（写真は五馬力籾精米機の実験）

古河に三波スト指令

十日から七十二時間

古河好間炭鉱労組（二千六百名）では第二波の七十二時間ストが七日で終つたので八日一番方から平常作業に返つた、なお中斗から第三波スト指令が入つているので十日から（公休を除き）七十二時間ストに入りそれに次いで二日置きに無期限二十四時間ストを続行することになつている、同炭鉱のストによる一日減炭千二百ト

平四倉間電話

便利になる

平電話局では平—四倉間回線を三回線増設工事を進めていたが六日工事も完成したのでこの間は六回線となり市外通話のスピードを発揮することになつた、本年度の架線拡張計画は平—植田間三回線を五回線、平—水戸間一回線を二回線、平—東京間一回線を二回線、平—下小川間一回線を二回線に予定しており、工事実施は予算と材料の準備が揃えば逐次着工することになつている

廿分間の短縮判る

平、岩沼間スピードアップ試験に成功

七、八日平—岩沼間に二三五列車（平発十時十分）を仕立て、スピードアップ運転を行つた結果、計画通り現行より二十分間を短縮出来ることに成功した、この試運転の成果によつて普通列車は現行より早められることが判つた

炭勞内に不滿

磐炭勞争議を顧る

解説

▼—磐炭労争議は約二カ月目基準賃金の妥結をみ仮調印した、細部問題として残されている基準外賃金、米価のハネ返り（一人当り八・九両月で三千五百円）職員給等は今後の交渉に移されるが本論の決定をみているので二十日ごろ迄には遅くとも正式調印に至るだろうと関係者はみている

▼—今度の争議は二日間のストだけで解決したが組合の要求した常磐、茨城、隅田川、関本、磐海、上田、山口の七炭鉱はA級として坑内夫八百四十四円、坑外夫四百六十四円、その他の中小炭鉱をB級として坑内夫六百七十五円、坑外夫三百七十一円の二本建てで現行賃金の八割値上げを迫り、この基準賃金で実体生計費をまかなうという従来とは変つた方針で交渉を進めた

▼—だが鉱連では国内の経済状勢を説き実体生計費のなかには基準外賃金も当然含まれるべきだと主張、カチ合つたが妥結に至つた賃金額では結局、鉱連の主張が通りそれに炭鉱の階級が五つに区分されて平均してAクラスは現行の平均二割Bクラスは平均三割の値上げに落着いただけで今後、基準外賃金を三割位（昭和二十三年当時は二割五分程度）とみても組合の要求する現行の八割値上げにはなお二—三割の差が出てくるので今度の斗争は成功とは云えないにしても標準作業量が現行通りと決まつた点で組合幹部はホツト一息ついた格好だ

▼—常磐労組ではこの様な観点から坑内夫八百四十四円（現行四百六十二円）と含みをもたせた此額から基準外三割を除いた六百円位はギリ〱でも取れるのではなかつたかと可成りの不満も出ているが今度の交渉では大炭鉱は中小炭鉱の大きな犠牲となつて現われた

▼—この交渉の過程で炭価の算出基準の点でカチ合つたが組合では四月—九月迄の炭価を基準にしておつたので現在ト当り千円（商納炭）もハネ上つた状況から突つけば可成り組合も有利な立場に立つていたかも知れなかつたが、今度の斗争は全国的な斗争と歩調を併せ特に今国会に上提され様としているゼネスト禁止法、労働法規三法の改正等に対する政治斗争も加味されたらしくストが長びけば世論の反対も出るといつたジレンマに立ちそれに加盟組合のうち組合運動の低調なヤマでは会社側から『ストせずとも値上げする』という宣伝に動かされ斗争歩調もグラつき始めたヤマも事実あり、講和条約締結後といえどもGHQの動きを可成心配し某幹部が『今度のストばかりは実に気がかりだつた』とつぶやいていたダケにこの交渉も気短にならざるを得なかつた必然性があつたワケである（O）

証人を喚問

分離二組公判

平事件分離第二組の熊田豊次被告（首魁）に関する公判は八日午前十時二十分から山田裁判長係りで開廷された、熊田被告が平事件に積極的であつたかどうかを立証するための証人常磐炭鉱労組書記次長掛札満男氏（三〇）を喚問、同証人は『熊田君は事件当日の運営協議会に午前九時半ごろ出席したが十時ごろ齋藤生産部長と共に出ていつたと思うが打合せの前に今日は都合があるから休ませて欲しいといつていた』と答え、また検事の尋問に対して『欠席についての正確な事情はわからないが共産党関係の仕事でないかと推察した』と答えた、次いで同労組生産部長齋藤証人（三二）は『熊田被告は組合本部には朝九時ごろ来て十一時半ごろまで本部から一歩も出ないでいた』と証言、掛札証言との喰い違いを生じて注目をひいた、常磐炭鉱労務課長木山茂彦証人（四〇）は『事件当日の運協会には熊田は出席していなかつた』と証言正午休廷午後は一時半再開、午前に引続き証人尋問が行われた

轢死体發見

七日午後十時ごろ湯本町関船塚の越地内の常磐線で労働者風三十四五才の男が轢死体となつているのを発見、湯本地区署で身元を調べている、下り急行二〇三列車（平発二時七分）に轢れたらしい

被害十萬圓

留守中に盗難

好間村北好間北町三三好間一小教員花沢幸一さん（三七）方では六日の留守中に現金三千三百円の外背広単衣、袷、ラジオ、米七升など計十四点（十万円相当）を盗まれた

小野幸次郎ら

三名書類送検

暴行や傷害

小名浜地区署では小名浜町下町一八漁業小野幸次郎（三七）を暴行、傷害並びに器物毀棄容疑、又同町小名川堤マーケット飲食業菊地ハルミ（三三）を暴行、傷害、名誉並びに信用毀損の容疑、同町辰巳町漁夫石川亀次郎（三五）を傷害の容疑でそれぞれ八日書類送検した

取調べによると小野は去月二十五日午後八時ごろ菊地方で雇人の上野台直子さん（二二）に対し『俺はこのマーケットの管理人だお前らは俺のために飯を喰つて行けるのではないか、俺の口一つですぐにでも出て行かねばならない』と恐喝した上、花瓶、茶わんなど十二点を毀し更に去月二十六日夜十一時ごろ前記場所であばれ廻り表戸、窓ガラス九枚など（千三百四十円相当）を毀し菊地さんの右大腿部に全治十日間の傷害を加えた、一方菊地は去る九月二十五日夜十時ごろ前記マーケット管理事務所で小野に暴行した外、某新聞紙上に事実を曲げた記事を掲載させ小野の信用並びに名誉を毀損したもの、更に石川は去月二十六日夜十時菊地方で小野を革バンドで殴り顔に全治十日間の傷を負わした、なお小野は菊地石川の両名を、菊地は小野をそれぞれ告訴している

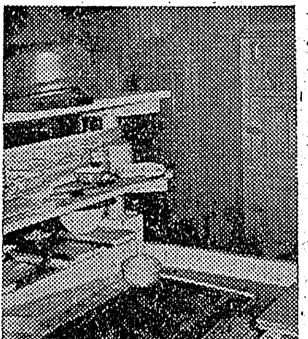
天気予報

八日

【今晩】北西の風はじめ雲多くのちよい天気となり明方はひえる
【明日】北西の風晴れたり曇つたりの天気

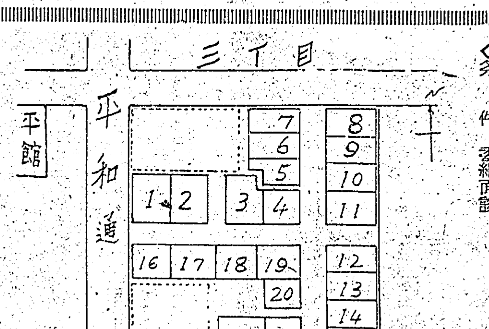
燃料の季節となりました
モツトも經濟的な
▲煉炭の御使用をお推します
特製擦炭、其他燃料各種
ミツウロコ特約店 平市一丁目
市原商店 電244

開店披露
謹告
永らく御愛顧を賜わり厚く御礼を申上げます
このたび左記へ新築いたしまして来る十一月十二日より営業いたします
何卒旧に倍しまして御ひいきのほど御願い申上げます
なお御宴のお集り、大小御宴会には大広間を御利用下さいます様御願い申上ます
割烹仕出し 菊よし
平市鍛冶町電一〇七九



ハリウッド美容
美容メモ
御婦人は何人も『美と健康』を求めない人はないでしよう
貴女の美しさとその予備知識を美容室ハリウツドより得られれば幸です
貴女の美容室としてゼヒ御気軽に御利用御願します
三幸

南町の一角に出現する
一大商店街建設計画
◇場所 平市南町字六十六及び六十七番地の約四百坪
◇建物様式 二階建店舗兼住宅
◇建築戸数 二十二戸
◇設計 設計士 菅 辰郎
◇条件 委細面談



申込所 平市南町67 大谷齊記方
南町商店街 建設事務所

小名濱商工會を結成

會長に草野庄平氏就任

小名浜町を中心に江名、豊間、泉鹿島の三町二カ村の商工漁業者を以つて組織しようとする小名浜商工会の創立総会は七日午前二時十分より小名浜町第一小学校講堂に小野県議、鈴木署長、遠山保安部長、長瀬小名浜町助役、長瀬同町会議長、四家豊間町長らの来賓を始め関係者約百五十名が参集して開いた、先ず鷺宰江氏の開会の辞に次いで飯塚勝氏より『本日までの会員申込みは三百七十六名、七百九十一口に達した』と今迄の経過を報告、小名浜町長代理長瀬助役、小野県議、四家豊間町長から祝辞があり、議長に設立準備委員長草野庄平氏を推し会則を審議したのち五十名の委員選出に移つたが方部別に十二名の選衡委員をあげ別室で委員選出を行う一方この間の時間を利用して小名浜商校教官戸田貞雄氏から『商店経営の合理化について』と題する講演を聞いた、委員選出は小名浜方部四十五名を行つたが、更に委員の互選によつて役員の選任を別室で行つたところ

▼会長草野庄平▼副会長鷺宰江飯塚勝▼理事（第一区）三代義勝、小野栄左衛門、小野寿夫、永野崎健（第二区）樋口二郎、永山六郎、星友吉、肥田木榮、内山治徳（第三区）一条一男、佐藤政治、阿部正男（第四区）長瀬金治、斎藤義定、永山仁平、藤堂正二（第五区）斎藤晃
▼監事佐藤貞吾、山野辺茂、酒井温夫

と役員を決定、議案の審議に入り事業計画は委員一任、設立準備金は会長報告通り承認し午後五時半飯塚副会長の閉会の辞で散会した

商工會議所設立の前提

今度設立した小名浜商工会は同町の市制施行を目前に控え当然商工会議所が設立されるのでこれが前提として業者が結束するために組織されたもので事業のおもなものは商工会としての意見の公表、調査研究、業者の啓蒙宣伝、講演講習、見本市、展示会の開催、事業者又は商品の紹介、関係官庁との連絡斡旋、観光事業の協讃などで会員は正会員と名誉会員からなり会費は一口三十円、最高持口数五十口、会員の中から選ばれた五十名の委員の中に更に専門委員を設け任期は二カ年間、役員は会長一名、副会長二名、理事十八名（専務理事は会長が役員会の承認を得て委員以外より選ぶ事が出来る）監事三名、事務局を設け局長には専務理事が当るほか参与及び顧問なども若干名委嘱することになつている、なお小名浜以外の町村からも近く委員が選出されることになつている

貯蓄座談會

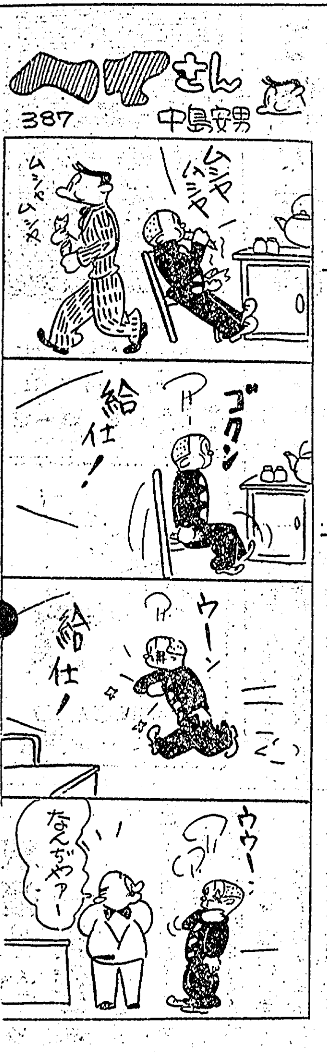
十日内郷

内郷町では十日午後一時から役場会議室に町内学校会社関係貯蓄主任を集め貯蓄奨励に関する座談会を開催する

圖畫研究會

十日開く

教組第三支会（内郷地区）小中学校図画工作研究会は十日午前十時から内郷町高坂小に開催する



磐高復興へ

廿八区青年会寄附

平市二十八区青年会ではこの程運動会を行つたがその予算内から二千円を去月三十一日磐高復興既成同盟会に寄附した

初の特別旅費

僻地教員に支給

教委石城出張所では県からの指令で六日管内の僻地校教職員に対し初の特別旅費（上半期分）を支給した、一人宛特地千円、甲地九百円乙、丙地七百円で僻地校教職員の優遇がネラい

中之作分館

新築落成式

江名町では隣保館中之作分館新築落成式を三十一日午前九時半より同館で挙行した、建坪八十坪の平家建一棟、遊戯、給食、保育、事務などの各室がある、保育児定員は百名、工費九十万九千円

性病豫防週間始まる

平保健所の性病予防週間は五日から十一日までの七日間実施されるが、期間中同所では管内の業態者の自発的検診を強力に推進させ更に健康相談と血液検査を無料で行うほか次のことを行う

▼各医師に完全な理解と協力を得て届出を完全に履行することを目標とさせる
▼労基署を通じて工場、事業場の従業員に対して性病知識の向上をはかる
▼性病予防の優良団体の表彰を行う
▼平駅前にポスターを展示しリーフレツトのはん布、幻燈会その他青年会、婦人団体、工場事業場、PTA、接客業組合等を対象とする講演会、座談会などを実施して性病予防思想を普及させる

人身賣買の防止座談會

來る九日

平労基署では石城福祉事務所と共催で九日午後二時から石城地方事務所会議室で人身売買防止対策座談会を開く

内郷農協組 再建の協議

内郷町農協組では経済界の激変と同組合理事吉田政義氏等に対する農民の不信から資金難に陥り運営責任者組合長阿部正蔵氏以下理事監事等が辞職し去る八月以来経営不能の状態にあつたが、このほど農協組再建の声が上り五日午後六時から公民館に再建委員十六名が集まり懇談会を開催した

年賀はがき

小名局の賣出

小名浜郵便局ではお年玉くじ付年賀葉書を十五日からいよ〳〵発売する、一枚が三円（通常葉書は五円）で"奴だこ"の新意匠、同局の本年売捌目標枚数は昨年に較べ三万九千二百枚少く十四万二千八百枚となつているが、この中には同局管内の小名浜西町局二万枚住吉局六千枚、走熊五千枚の分も含まれている

神谷助役告發事件進展

參考人を續々召喚

既報＝平市民注目の中に神谷市助役に対する背任横領告発事件（告発人志賀伝吉市議）を調査中の平市署は六日志賀伝吉氏が青年会長当時（二十四年度）の会計係平市中神谷農業中野久氏（三〇）を更に七日には志賀氏の後任として二十五年度の青年会長を務めた平市神谷字塩国鉄職員国井忠一氏（三三）を参考人として喚問、金田刑事課長自から二十四、五年度の会計帳簿に対する説明と当時の模様を聴取、問題の一万五千円の収支を明記した会計帳簿の写真撮影を行なつた神谷氏は『不正事実絶対なし』と告発内容を全面的に否定しているが調査の進むにつれて事件は意外な方向にまで発展するのではないかとも見られそれだけに平市署の調査も慎重を極め成行きが注目されている

好間中運動會

好間中学では十日午前九時から小運動会を開催、クラブ対抗野球、庭球、籠球、排球等球技を行う

内郷の青年學級日程

内郷町公民館主催十一月青年学級日程次の通り

▼宮青年学級十日国語（和田二郎十七日国語（和田二郎）二十四日自由時間パネルデスカツション（赤土興栄）高坂青年▼学級三日純潔教育（赤土興栄）十日郷土史（菊池康雄）十七日栄養講座（未定二十四日民法（草野四郎）▼内町青年学級十日栄養講座（宮本文子十七日諸法規の話（未定）二十四日純潔教育（坂本朋之）

夏井川工事落札

草野村字沢帯地内の夏井川流域海岸砂防工事の入札は二日平営林署に開き百四十五万円で堀江工業に落札した

湯本の連合藝能發表會

十日に開催

湯本町連合PTA、校長会、公民館共催第二回小中両校連合芸能発表会準備会は去る三十一日午後三時から公民館に開き協議の結果十一月十日公民館に一部（午前八時ー正午）二部（午後一時ー同五時三部（午後六時ー同十時）に分れ盛大に開催することに決定、種目は次の通り

▼常磐炭鉱保育所遊戯お星様不思議な木▼湯本幼稚園遊戯ねいオバチヤン▼常磐小劇泣いた赤鬼（一幕）▼湯本小合唱花が散るよ　遊戯海のワルツ　劇三ツ星の出来るまで（一幕）▼常磐中赤い小箱（一幕）バレー羽衣の女▼湯本中オペレツタ竹取物語▼湯本高劇晩鐘（一幕）

社會教育の對策打合せ

來る九日

平市公民館運営審議会社会教育委員会は九日午後一時から市委員会室に開き本年度社会教育実施状況と今後の対策を打合せる

大榮倉庫を買收

福島殖産が経営

小名浜町日本水素工業株式会社では同工場の西側に隣接する大栄倉庫を買収したが、引続き倉庫の運営を担当することになり同社の子会社福島殖産株式会社に経営を一任することになり十一月一日より福島殖産株式会社倉庫営業所として新発足した

訂正八日附廿二万円の横領容疑と題する記事中農協組長新妻常吉氏宅とあるは農協組合事務所と訂正なお同組合長は十一月一日就任したのでこの事件には関係ない

JOCP JOHQ ラジオ

ローカル平放送（9日）

前七・二五　みなさんの声
後六・三〇　ラジオ文芸『職場の文芸を語る』郡山市地方貯金局江尻[illegible]　郡山専発局渡辺信夫
後七・三〇　郷土の夕（二〇〇）石炭協会技術部長越田和文雄ほか

通學服はちかや

既製服　オーバー　服地　革カバン
鈴木勘氏商店
平市三町目平和通・TEL 732

◆診療科目◆
◇外科◇整形外科◇産婦人科
◇内科◇皮膚泌尿器科
◇レントゲン科
【入院設備あり】
石城郡上遠野村
上遠野村診療所
所長　櫛田敏也　久保田健

原料精選　品質本位
勿来の関に
ナコソ味噌と醤油
醸造元　升田屋本店
勿来町　電話1番

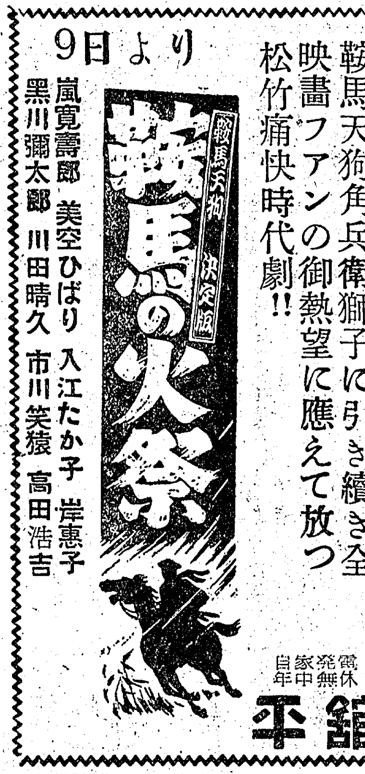
胃腸科
外科
泌尿器科
眞木醫院
眞木光邦
平市南町（公会堂通）
電話一一九五番

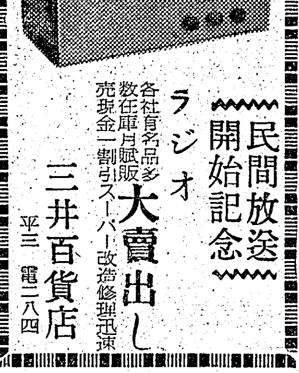
特製
中華そば
出前迅速
ブラジル

外科　木村将義
産婦人科　木村寅次郎
入院随意
木村醫院
平市新川町一九（電一六四）

肛門科
外科
上田醫院
平市南町（平局裏通）
電話一二九番

世界七つの海を狭しと暴れ狂う兇悪な海賊を相手に珍優の大活躍!!
ボッブ・ホープ
ウアージニア・メイヨ共演
サミユエル・ゴールドウイン製作
監督デヴイツト・バトラ
天然色海賊活劇
姫君と海賊
9日より14日まで
自家発電完備
ひかり座


9日より
鞍馬天狗角兵衛獅子に引き續き全映畫ファンの御熱望に應えて放つ松竹痛快時代劇!!
鞍馬天狗　決定版
鞍馬の火祭
嵐寛壽郎　美空ひばり　入江たか子　岸恵子
黑川彌太郎　川田晴久　市川笑猿　高田浩吉
自家発電　年中無休
平館


民間放送開始記念
ラジオ
大賣出し
各社有名品多数在庫月賦販売現金一割引スーパー改造修理迅速
三井百貨店
平三　電二八四

平市駅前
新扇屋
電886番

まぐろがおいしくなりました
思い出して下さいトロの味…
壽司の江戸川
平才槌小路電1021

ホーム石鹸